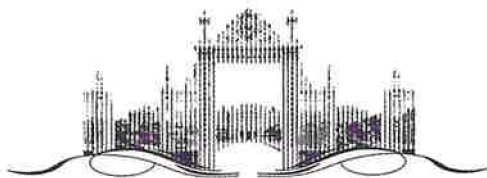




Rotary International
 ROTARY SHARES
 ローターは分かちあいの心
 2007～2008 年度
 国際ローターテーマ:ウィルフリッド J.ウィルキンソン会長



Rotary Club of Tokyo-Akasaka

赤坂

東京赤坂ロータリークラブ

No.981 / 2008.1.11

例会 / 毎週金曜日12:30
 例会場 / ANAインターコンチネンタルホテル東京
 Tel 03-3505-1111
 事務局 / 〒107-0052東京都港区赤坂2-19-8
 赤坂2丁目アネックス3F
 Tel 03-3505-5976
 Fax 03-3505-6004
 akasaka-rotary@w8.dion.ne.jp
 http://www.k5.dion.ne.jp/~akasaka

Weekly Report 東京赤坂ロータリークラブ 「拡げよう友の輪、分かちあおう喜びを！」 2007～2008年度・東京赤坂ロータリークラブテーマ / 小原健会長

●本日の例会 / 2008年1月11日 第1004回例会
新年初例会
 「新年のご挨拶」 会長 小原 健 君
 「新春落語」 落語家 桂 平治 氏

新年のご挨拶

会長 小原 健

新年、明けましておめでとうございます。
 平成10年といえば、つい最近のような気がします。いつの間にか、平成20年です。時の過ぎるのは、まことに早いものです。
 さて、私の会長職も、折り返し地点です。
 大過なく、折り返し地点を迎えられました。皆様のおかげです。ありがとうございました。

会長就任の際にも申しあげましたとおり、当クラブには新しいメンバーを温かく包み込む伸びやかな気風があります。その気風は、そのままです。これからも、新しいメンバーの皆様にも、本当に気持ちよく出席していただくために、細かく気を配ってまいります。

幸いにして、増強も着実に進んでいます。増強委員会をはじめとする皆様のご努力のおかげです。念願の会員数60名台にも、もう一息です。

親睦委員会にも、頑張っていたいただきました。お陰様で年末の忘年家族会も、本当にロータリーらしい楽しい会でした。最後に「手に手つないで」を歌うと、その年が平和に過ぎたと、しみじみ実感できます。

もちろん、毎週の卓話もずいぶん楽しませていただきました。プログラム構成にご苦心いただいたおかげです。

昨年、11月にはクラブ例会も、1000回の節目を迎えました。その際、撮影された写真は、わが家にも大切に保存してあります。思い出に残ります。

人はなかなか1人では生きられません。人生の楽しみは、人と関わることと言ってよいかもしれません。仕事のつながりのない、多種多様な人々と、1週間に1度、食事を共にし、心を割って語り、卓話に耳を傾け、ときには心洗われる音楽に耳を傾けるロータリーという場を持つことは、大いなる財産です。

昨年を象徴する漢字は、残念ながら“偽”でした。それなら、ロータリーでは、今年を象徴する漢字が、“真”となるよう心がけてみましょう。四つのテストの始まりも、「真実かどうか」でした。このロータリーという、私たちにとっての大いなる財産のなかで、“真”を实践する研鑽を重ねることはふさわしいことです。

本年度後半も、皆様とともにロータリーの喜びを分かち合います。そして、さらに友の輪を広げていきましょう。

皆様にとって本年が、よい年でありますように。

●前回報告 / 2007年12月21日 第1003回例会

◎卓話:

『イニシエーションスピーチ』



当クラブ会員
 實藤 政子 君

会長報告:

2530 地区二本松 RC
 佐々木道昇氏とパナー交換



幹事報告:

1月25日(金)クラブ協議会のご案内をボックスへ配布いたしました。各委員長は、1月18日までに「上半期活動報告と下半期活動計画」を事務局へ提出ください。出欠のお返事につきましても1月18日(金)までとなっております。

慶事披露:

誕生日 祝 / 吉田用親君(12月3日)、松永秀和君(12月17日)、高須康有君(12月23日)、金澤磐夫君(12月16日)、平田和夫君(12月22日)



出席報告:

会員57名 / 出席37名・欠席20名 (出席規定免除者5名)
 ビジター / 佐々木道昇(二本松RC)、手島京子(東京紀尾井町RC)、野村弘(東京銀座新RC)、相馬耕三(東京みなとRC)、増田実(東京RC)、羽佐間道夫(東京南RC) 計6名(順不同・敬称略)

●次週予告 / 2008年1月18日 第1005回例会

◎卓話予定:『江戸の文化』

徳川宗家第18代当主 徳川記念財団理事長
 徳川 恒孝 氏

●次々週予告: 1月25日(金) 第4回クラブ協議会のため
 卓話はございません。

イニシエーションスピーチ
当クラブ会員 實藤 政子 君

8月に入会させて頂きました實藤と申します。4ヶ月が過ぎましたが、諸処の理由のため、出席率はあまり良くなく、ご推薦頂きました田村様、馬場様には申し訳なく思っております。

本原稿は、スピーチ中にはお話しできなかったことも含めて書かせて頂いております。

まず、生い立ちです。福岡県久留米市に生まれ育ちました。父方の祖父は武家(細川家分家)、祖母の実家は病院です。母方の祖父は地主で専業農家、祖母は武家(島津家分家)で、明治維新後は傘の製造業を行っていました。父方は、戦後、久留米餅の衣料製造販売を初め、家族全員で九州一円の農協(当時)などに農作業服や半天などを販売しておりました。小学校の頃は、自称カンパン娘として父親の仕事を手伝っていました。負けん気が強く、男の子として育てられた割には、体が弱く、中学校までは出席率が足りない状況でした。家庭訪問やその他の行事で担任の先生に贈り物が功を奏し何とか卒業出来ました。人生で一番驚いたことは、父親が亡くなったお葬式の際に、母親から「お父さんは別の家庭も持っていた」という話を聞かされたことです。そういえば、母方の祖父のお葬式の際には「別宅の方」も来られていました。九州男児というのは、と思ったものです。

高校生時代は、友人の影響で医者を目指していました。高校3年の受験の結果は「不合格」。総合点は大丈夫で、数学だけ基準点に達していなかったという前代未聞の結果に、高校の進学担当の先生は大学に交渉したそうですが、だめでした。ところが、一年浪人後、再度の受験の際に予備校の先生からの「また数学が駄目で2年浪人になるのは、女子としてはマズイ。婚期が遅れる」との助言が効き、進められるままに法学部を選択しました。そして、偶然に合格しました。

目標もなく法学部に入ったわけですが、友人が司法試験を受けているのにつられて、自分も法曹の道が運命であるかと思ひこみ、何故か、検事になりたいと思っていました。法律的なセンスが無いためか、中々司法試験に合格出来ず、司法浪人をせざるを得ない状況となりました。

卒業後1年目の平成3年に、「暇な時間は勉強していても良い」と言われてフルシステムズ・福岡営業所に電話番として入りました。ところが、持たなくても良いのに責任感を強く持てしまい、お客様対応などで大忙しの毎日となり、いつのまにか正社員になっていました。

平成8年に、福岡営業所はフルノ・テクノワークスとして独立。ユニ・チャームさんなどの仕事を取り込んでいき、全国展開を図っているうちに、少人数の会社でするので、いつの間にか、技術担当者になり、営業担当になり、役職も付き、もはや会社から抜けられない状況になりました。

平成13年に、既に司法試験も諦めた状況で、ちゃんとコンサルティングの仕事の覚えたいという意志もあり、外資系のコンサルティング会社から誘われ、破格の年俵をオファーされたことにも目がくらみ、退職願を出しました。社長にそのことを申し出た際に、突然「丁度、東京支店を出そうと思ってたんだ。自分で好きにやっ」と言われました。多分、思いつきで言ったのだと思います。

また、当時、丁度、お取引先である富士通ビジネスシステム(FJB)の方が福岡から東京へ転勤されるということで、一緒に東京でロジスティクスをやらないか、というお話もあり、東京支店の方を選択しました。そのFJBの方の上司が田村様です。田村様は既にその当時からFJBの営業のカリスマ的存在で大きな影響力があったこともあり、ビジネスの展開としては非常に面白いのではないかと踏み込みました。その後、FJBとしてもロジスティクスを本格的に取り組んでいこうという方向性を取ることに、物流に特化した組織を作って頂くことになりました。そのお陰もあり、現在では、弊社はロジスティクスソリューション企業として業界でも上位の売上を誇るまでになっております。

ロジスティクスというのは、日本では非常に新しい分野です。アメリカでは大学のMBAも多くあるのですが、日本では一橋大学と多摩大学だけです。ロジスティクスは簡単に言うと、商品を効率よく製造から消費者までお届けする仕組みです。現在、商品価格の10%近くが物流費として小売価格の中に含まれておりますが、この10%を5%に下げることが要求されています。ところが、食品であれば、安心安全を守るという品質を守る重責があり、これにはコストが掛かります。こ

の COST と品質の相反する要求を同時に満たすために、システムの構築とコンサルティングの双方から弊社はお手伝いしております。

ガソリンの値上げ、労働力不足、環境対策への取り組みなど、現在のロジスティクスを取り囲む環境は非常に厳しい状況にあります。このような業界での取り組みを、東京でがむしゃらに5年間やってきました。今までは、兎に角「お客様が一番」で、その次が社員でした。小さな九州の会社で東京に出てきて、関東では実績が無いという理由で不採用になったことが続いた時は、社員一同悔しい思いをしました。みんなよく頑張ってくれたものだと感謝しています。何よりも社員が居なければお客様のための仕事も出来ないことに最近やっと気が付きました。赤坂ロータリークラブに入会させて頂いて、これを転機と考え、「4つのテスト」を毎日自分に言い聞かせ、これからは、まず「社員」そして、次が「お客様」と考えようと思っています。

- ① 真実かどうか 法律の精神に戻る
- ② みんなに公平か 不満時は、周囲の態度は自分の行動の結果と思ひ知る
- ③ 好意と友情を深めるか 今まで小さな世界でしか活動してこなかったことから自分をもっと広げていく
- ④ みんなのためになるかどうか 仕事優先だった自分を、社員の視点、先輩の視点からも見れるようにする。

ビジネス思考(だけ)からの脱却、幅広い見識と多角度からの思考深慮、思いやりと優しさ厳しさ、自分に足りないものは何かを常に考えながら、諸先輩のご意見を聞きながら、これからの取り組みを行っていくと思っています。

このような機会を頂きました田村様、馬場様にお礼を申し上げます。これからも、赤坂ロータリークラブの一員として恥ずかしくないように頑張っていきたいと思っていますので、皆様、宜しくお願ひ申し上げます。

余談ですが、1月に本を出しますので、是非、紀伊國屋で見かけられましたら、ご一読頂けますと幸甚でございます。



12月21日

18件 38,000円 / 本年度累計 683,400円
多額のご寄付をありがとうございました。(敬称略)

佐々木道昇 / 当クラブはじめてメーキャップさせていただきました。橋本さん写真ありがとうございます。実物よりよくとれております。皆様よいお年を！ 若上義明 / 實藤さんイニシエーションスピーチがんばって下さい。橋本さん、いつも写真ありがとうございます。今年最後の例会です。皆様良いお年をお迎えください。入沢頼二 / 實藤さん、イニシエーションスピーチ楽しみにしております。橋本さん、いつも写真ありがとうございます。皆様よいお年をお迎え下さい。石井謙次 / 橋本さん写真いつもありがとうございます。實藤さんイニシエーションがんばって下さい。鶴間喜久男 / 本年最後の例会、皆様お世話様でした。實藤さんイニシエーション頑張ってください。橋本さん写真ありがとうございます。田村昭二 / 一年間お疲れ様でした。實藤流イニシエーションお願いします。小林博茂 / イニシエーションスピーチさえなければ今年も短い1年でした。皆様良いお年を！ 山川政樹 / 今年最後の例会です。1ヶ月もメイクアップが続いてゴメンナサイ。吉田用親 / お誕生日ありがとうございます。お給料もらっていても年金が(一部ですが)もらえる年になりました。皆さん良いお年を！ 荒木昭文 / 皆様、今年度中は大変お世話になりました。有難うございます。尾関武男 / 今年一年いろいろお世話になりました。橋本さん、写真ありがとう。西澤民夫 / 土屋さん、御苦勞様です。橋本さんいつも写真ありがとうございます。馬場一廣 / この一年もありがとうございます。どうぞ皆様よいお正月をお迎えください。高須康有 / 誕生日のお祝いありがとうございます。今年1年皆様お世話になりました。松永秀和 / お誕生日祝いありがとうございます。あと1年で年金がもらえます。うれし〜い。村山公士 / 一年間お疲れ様でした。来年も(は、特に)よろしくお願ひします。實藤さんイニシエーションスピーチがんばってください。土屋東一 / 来年も頑張っていきたいと思います。皆さん、ニコニコありがとうございます。